



地球の未来を自然と共に

ニプロ スピードカルチ
APC01シリーズ (30~50ps)
APS01シリーズ (40~115ps)



速耕
スピードカルチ!!
高速荒耕し



速耕コンビ
 作業動画

APC1701-0S
 (5本爪)

APS2501
 (8本爪)

APS1901-S
 (6本爪)

**安定した刺さり込みの良さを
 実現!!**

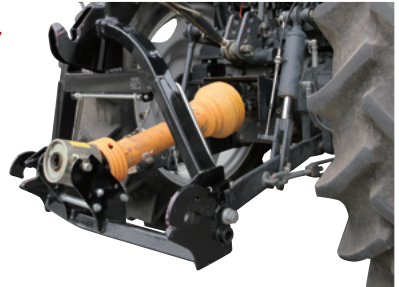
水田の秋耕し及び転作田での耕うんを考慮して、固い圃場でも刺さり込みの良さを重視した設計にしています。



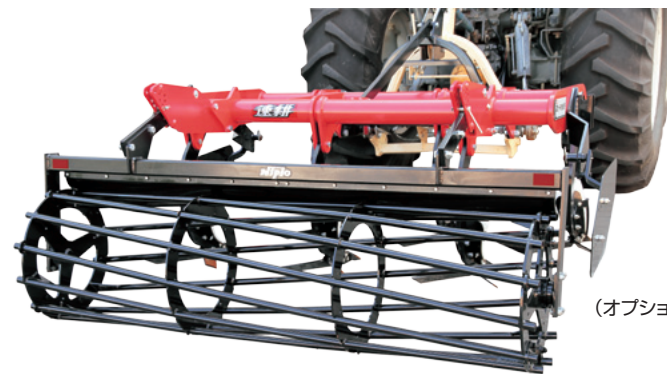
- ポイント 1** 先金の進入角度を最適化して刺さり込みの良さを実現しました。
- ポイント 2** 1つの先金にかかる機体重量を耕うん深さの安定を考慮して最適化しました。
- ポイント 3** ボードを抵抗がかからない形状にして刺さり込みの良さを実現しました。
- ポイント 4** 適切な広がり角度のウイングにより、稲わら等が絡みにくく刺さり込みがよくなっています。

**スピードカルチ開発に伴う強化セット
 カプラの開発**

ロータリー、ドライブハローなどPTO駆動型作業機と違い、スピードカルチはけん引作業機となるためにセットカプラへの力のかかり方が変わります。このため、セットカプラを破損させない為に強化型カプラを開発しました。また、価格的にお得なセットカプラ付の型式設定をしています。(APS1701-S、APS1901-S、APS1901-L、APS2501-L)



畑整地用APSオプション部品



畑での碎土・転圧効果をより高めるために、転圧輪パイプを倍の12本にする部品です。1セットに6本のパイプと取付金具がセットになっています。

品番	型式	品名	備考
S200901000	APS-P19	転圧輪パイプセット	APS1901用
S201901000	APS-P25	転圧輪パイプセット	APS2501用

(オプションの転圧輪パイプをセットした状態)

■ 主要諸元

型式・区分	機体寸法			適応馬力 kW(PS)	質量 kg	作業幅 cm	作業深さ cm	作業速度 km/h	作業能率 分/10a	ビーム 本数	ボード 種類	装着方法	
	全長 mm	全幅 mm	全高 mm									標準3P直装	オプション
APC1701	2330	1730	990	22~37 ^{※1} (30~50)	340	169	8~25	4~7	6.7~11.8	5	樹脂	標準3P直装	JIS1.1
APC1701-0S												OS(カブラなし)	
APC1701-S												標準3P	ES50カブラ付
APS1901	2320	2025	1200	29.5~55 (40~75)	475	190	8~25	4~8	6~11	6	樹脂	標準3P直装	JIS1.2
APS1901-0S												OS(カブラなし)	
APS1901-0L												OL(カブラなし)	
APS1901-S												標準3P	ES50カブラ付
APS1901-L												EL61/EL62カブラ付	
APS1901T												標準3P直装	JIS1.2
APS1901T-0S	OS(カブラなし)												
APS1901T-0L	OL(カブラなし)												
APS1901T-S	標準3P	ES50カブラ付											
APS1901T-L	EL61/EL62カブラ付												
APS2501[Z]	2625	1200 ^{※2}	44~84 (60~115)	44~84 (60~115)	565 ^{※3}	250	4~8	4~8	8	8	樹脂	標準3P直装	JIS1.2
APS2501-0L[Z]												OS(カブラなし)	
APS2501-L[Z]												EL61/EL62カブラ付	
APS2501T[Z]												標準3P直装	JIS1.2
APS2501T-0L[Z]												OS(カブラなし)	
APS2501T-L[Z]												EL61/EL62カブラ付	

注1: APC1701を33馬力以下のトラクタでお使いの場合は半装軌式トラクタがお勧めです。APSの型式末尾Tはスチールボード仕様です。
 *質量にスタンドは含まれません。*区分S及びLは機体本体がOS及びOLとなっており、強化ヒッチが標準装備です。スピードカルチはけん引作業機となるためカプラの強度上、強化カプラでご使用ください。(通常カプラの場合は補償の対象外です。)*全輪荷重が20%以上になるようにトラクタにウェイトを装着してください。*作業速度、適応馬力は圃場条件で大きく左右されます。
 ●末尾[Z]型式は公道走行部品付き 注2:[Z]型式は+30mm 注3:[Z]型式は+10kg

松山株式会社

本社: 千386-0497 長野県上田市塩川5155 ☎(0268)42-7500 FAX(0268)42-7556
 物流センター: 千386-0497 長野県上田市塩川2949 ☎(0268)36-4111 FAX(0268)36-3335
 北海道営業所: 千068-0111 北海道岩見沢市栗沢町由良194-5 ☎(0126)45-4000 FAX(0126)45-4516
 旭川出張所: 千079-8451 北海道旭川市永山北1条8丁目32 ☎(0166)46-2505 FAX(0166)46-2501
 帯広出張所: 千082-0004 北海道河西郡芽室町東芽室北1線18番10 ☎(0155)62-5370 FAX(0155)62-5373
 東北営業所: 千989-6228 宮城県大崎市古川清水三丁目石田24番11 ☎(0229)26-5651 FAX(0229)26-5655
 関東営業所: 千329-4411 栃木県栃木市大平町横堀みずほ5-3 ☎(0282)45-1226 FAX(0282)44-0050
 長野営業所: 千386-0497 長野県上田市塩川2949 ☎(0268)35-0323 FAX(0268)36-4787
 岡山営業所: 千708-1104 岡山県津山市線部1764-2 ☎(0868)29-1180 FAX(0868)29-1325
 九州営業所: 千869-0416 熊本県宇土市松山町1134-10 ☎(0964)24-5777 FAX(0964)22-6775
 九州出張所: 千885-0074 宮崎県都城市甲斐元町3389-1 ☎(0986)24-6412 FAX(0986)25-7044

注意 安全のため、製品に添付の取扱説明書、「安全に作業をするために」をよく読んでから作業しましょう。

お問い合わせ
 製品についての詳しいお問い合わせは、左記本社営業部または各営業所までご相談下さい。

APC1701

30～50馬力のトラクタで高速・省エネ耕うん!!



APC1701-0S (5本爪)

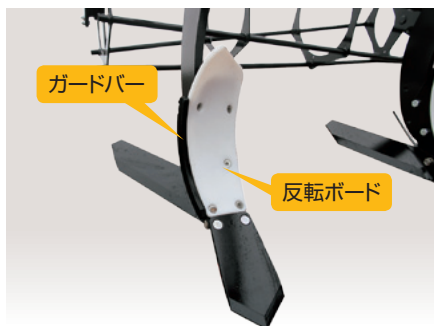
独自ボードの組み合わせ

APC1701は30～50馬力のトラクタで高速・省エネ耕うんが可能となるスピードカルチです。反転ボードとストレートボードを組み合わせることで、反転性能と作業能率の両立を図っています。前方のボードは2本ともストレートボードとなり、後方の真ん中はストレート、両端は反転ボードの組み合わせになります。反転ボードの抵抗がかかる部分は樹脂の減りを抑えるためにガードバーを設けています。



ストレートボード

前方ストレートボード



ガードバー

反転ボード

広幅ウィング採用

安定した耕深を確保するウィングは広幅ウィングを採用しました。ウィングの長さは前列が短く、後列を長くして土つまりを防止しています。



ウィング

トラクタへの装着は強化カブラ付型式を採用

トラクタへの装着方法は標準3点リンクの直装方式と日農工標準3PのOセット方式を採用しました。またスピードカルチは強化型セットカブラを標準装備とした価格メリットのあるS仕様を型式設定しました。OS及びS仕様にはセットカブラを保護する補強フックを装備しています。また直装仕様はマストとステーの穴位置を変えることでトラクタへ装着しやすくしました。



ES50強化型カブラ

補強フック



マスト直装穴位置

ステー直装穴位置

転圧輪部へゴムスクレッパー採用

転圧輪部へはゴムスクレッパーを採用しました。転圧輪に付着する土を掻き落とし、軽やかな作業が可能になります。



ゴムスクレッパー

作業深さは8～25cmに調整可能

作業深さは転圧輪部のピンの差し替えにより8cmから25cmに調整可能です。水田の荒耕しから畑の深耕まで広い用途でご使用いただくことができます。



APS01シリーズ

40～115馬力のトラクタで高速・省エネ耕うん!!



APS1901-S (6本爪)

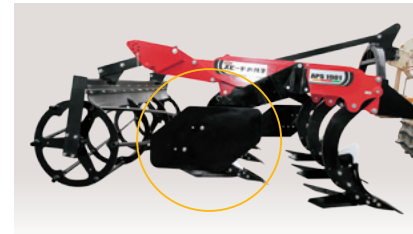
APS2501 (8本爪)

作業幅190cm(6本爪)と250cm(8本爪)を用意

作業幅190cm、適応馬力40～75馬力のAPS1901と作業幅250cm、適応馬力50～115馬力のAPS2501の2型式を用意。トラクタの馬力でご選択ください。

土飛び防止板を標準装備

既耕地と未耕地の境がはっきりして隣接耕がやり易くなります。



独自反転ボードを採用

独自形状の反転ボードで地表の残渣を効率良くすき込みます。一般圃場向けの樹脂ボードと石礫地向けの耐摩耗性アップのスチールボード仕様があります。(型式末尾T仕様)



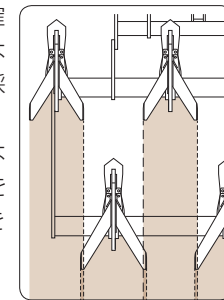
樹脂ボード (一般圃場向け)



スチールボード (石礫地向け)

広幅ウィング採用

安定した耕深を確保するウィングは広幅ウィングを採用しました。ウィングの長さは前列が短く、後列を長くして土つまりを防止しています。



トラクタへの装着

トラクタへの装着は直装方式と強化カブラ付(-S/-L)とOS/OL仕様を用意しました。(ワンタッチ装着は必ず強化カブラでお願いします。)APS1901-Sは日農工標準3P強化Sカブラ付、APS1901-L/APS2501-Lは日農工標準3P強化Lカブラ付です。

転圧輪部へゴムスクレッパー採用

転圧輪部へはゴムスクレッパーを採用しました。転圧輪に付着する土を掻き落とし、軽やかな作業が可能になります。



ゴムスクレッパー

作業深さは8～25cmに調整可能

作業深さは転圧輪部のピンの差し替えにより8cmから25cmに調整可能です。水田の荒耕しから畑の深耕まで広い用途でご使用いただくことができます。

